



2021年2月18日

各位

会社名 日本化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 棚橋 洋太
(コード番号 4092 東証1部)
問合せ先 経営戦略部長 土屋 俊明
(TEL 03-3636-8060)

持分法適用関連会社の解散および清算に関するお知らせ

当社は、2021年2月18日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である関東珪曹硝子株式会社(以下、関東珪曹硝子と言います。)の解散および清算について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 解散および清算に至った経緯

関東珪曹硝子は昭和44年からケイ酸ソーダガラスの製造を中心に事業を展開してまいりました。

しかしながら、情報の電子化に伴うペーパーレス化や家庭用洗剤の液体化等を背景に主要用途である製紙・洗剤向けの数量が大きく落ち込みました。また、原料価格の上昇や海外品の国内市場への参入、競争激化など事業を取り巻く環境は悪化の一途をたどっており、今後も回復が見込めない状況が続くことが予想されます。

このような事業環境の変化を受け、出資者である株式会社ADEKA、日本化学工業株式会社、富士化学株式会社にて協議を続けてまいりましたが、関東珪曹硝子の事業継続は困難との結論で一致し、この度、関東珪曹硝子で製造しているすべての製品の生産を終了させ、解散させることに合意したものであります。

2. 当該持分法適用会社の概要

① 商号	関東珪曹硝子株式会社
② 所在地	茨城県神栖市東和田29
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 奥山文彦
④ 事業内容	ケイ酸ソーダガラス、コロイダルシリカの生産・販売
⑤ 資本金	172,260千円
⑥ 設立日年月日	昭和44年4月25日
⑦ 株主持ち株比率	日本化学工業株式会社 45.5% 株式会社ADEKA 45.5% 富士化学株式会社 9.0%

3. 解散および清算の日程

- (1) 解散予定日 2022年8月(予定)
- (2) 清算終了日 2022年12月(予定)

なお、解散および清算に関して諸費用の発生が予想されますが、2021年3月期通期連結業績に与える影響は現在精査中であり、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上